



# 8月 園だより

令和2年8月3日(月)  
尚徳福祉会 井荻保育園

今年の梅雨は長く、梅雨らしく、また不安定な天候が続く日々でした。

先月から全園児が登園するようになりました。園庭では異年齢児の関わりや、夏野菜の収穫に喜ぶ子どもたちの笑顔があちこちで見られます。園生活のリズムも整い、生活が安定している様子が伺えます。

いよいよ梅雨が明け、本格的な夏となります。水分補給をしっかりととり、熱中症に気をつけながら、水あそび、どろんこあそびなど、この季節ならではの感触あそびを存分に楽しみたいと思います。

そして新型コロナウイルス。感染者数が日々増加する中、今後もどうなるか目に見えない状況です。園としても感染症対策に引き続き取り組んでまいります。保護者の皆様にも検温、手指消毒、マスクの着用をお願いいたします。

## 今月の予定

- 12日(水) 乳児身体測定
- 13日(木) 幼児身体測定  
大原さんの会(5歳児)
- 20日(木) おばさんず(4, 5歳児)  
0歳児健診
- 21日(金) 避難訓練



## 今後の行事について



今後の行事については、感染予防の「密を防ぐ」観点から縮小や内容の変更を考えております。

10月には幼児クラスの運動会があります。当園も周りの状況を鑑み、検討しているところです。園庭で4, 5歳児のみ。保護者の方も入れ替え制で実施するなど、これも現段階での方向性ですが、感染拡大がさらに悪化するようであれば、変更になる可能性もあるかと思っております。

10月中旬の4・5歳児のバス遠足。晴れた場合は大きな公園で思い切り体を動かす活動が可能ですが、雨天の場合に頭を悩ませております。杉並区からも、屋内の施設は他園と重なる可能性や、密閉された空間のため中止するように、との通知が来ています。

そんな状況ですが、子どもたちが少しでも楽しいと思えるような内容を考えているところです。

子どもたちの「経験」と感染予防との兼ね合いが本当に悩ましい限りです。子どもたちの育ちを大事にしながらか。この状況を乗り越えていきたいと思っております。詳細等決まりましたら、またお伝えして参ります。保護者の皆さまには、このような状況について、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

## 夏まつり、楽しみました

7月に夏まつりを2回行いました。1回目は職員主催。2回目はたいよう組が中心で。どちらも子どもたちは大喜びでした。夏まつりを行うことを担任からたいよう組に話すと、すぐに「自分たちもやりたい」の聲があがったとのこと。子どもたちだけで企画し、景品やゲームも自分たちで考え、制作に取り掛かり、担任は必要な材料を用意するだけ。準備も早々にでき上がっていました。夏まつり当日も店員になりきり、かわいいお客さん達に優しく丁寧に接していました。どの子もいきいきした表情でしたよ。たいよう組の子どもたちの力に感激した活動でした。8月には「おばけやしき」の計画があるたいよう組。そこではどんな姿を見せてくれるのでしょうか。楽しみです。

そして、井荻の子どもたちの楽しい夏の思い出になってくれるといいなと思っております。